



**みんなで実現！ワーカーズ協同組合法  
レイドロー報告 30 周年  
60 年ぶりに新しい協同組合へ**

主催 ワーカーズ・コレクティブネットワーク ジャパン  
生活クラブ連合会

シンポジウム  
4月17日  
\* 御茶ノ水

ワーカーズ協同組合法の法制化の実現が近づいている今、私たちのこれからの活動の確認のためにシンポジウムが開かれました。

200名の参加者で開かれたシンポジウムは、法制化をめざす市民会議会長の笹森清氏の来賓スピーチから始まりました。「働くことは生きること。雇用労働が破壊された今、この法律がどうしても必要。800の自治体が後押ししている」と力強く語りました。

第1部から3部まで、地域のワーカーズや連合

組織から、法制化と働く人としての公的な保障を必要としていることが報告され、そこまで来たワーカーズ協同組合法の制定への期待が話されました。

最後に大会アピールが採択され、働く人の協同組合運動のうねりを大きくしていくこと、私たちの望む法律にしていくための活動を強化することが確認されました。

レイドロー報告：1980年のICA(国際協同組合同盟)大会において報告され、日本のワーカーズ・コレクティブ運動の契機となった。



**ワーカーズをもっと知りたい人、もっと広めたい人のために。**

「ホップステップワーカーズ  
起業のためのガイドブック」  
埼玉 W.Co 連合会発行 500円

「地域で暮らし続けるために 共に支える  
ワーカーズコレクティブの福祉事業事例紹介」  
WNJ発行 500円

「第9回ワーカーズ・コレクティブ  
全国会議 in 埼玉」の記録集も作成中です。  
乞うご期待！！

ワーカーズってなに？出前講座ワーカーズのことを知りたい方、働き方に興味ある方、ワーカーズを立ち上げようとしている方

講師派遣します

2時間 1万円+交通費  
(関係団体は5千円)



《あとがき》 千葉の棚田のオーナーになって今年で田植えは6回目。この3年間は長女の彼氏も参加している。しかし今年の彼と去年の彼とは違う人物。娘の父親は複雑な気分のようなのだが、田植えの後はずんわり受け入れていた。田植えがしたいと言う人間に悪いやつはいないだろうということか。自然も娘も思い通りにならないのは当然のこと。娘のことより私には今年の天候が気がかりだ。(ふ)

**ワーカーズ・コレクティブとは、経営と労働を自主管理・自主運営する主体的な働き方で、地域に開かれた労働の場を作り出すものです。**

発行・・・埼玉ワーカーズコレクティブ連合会

1部 100円

発行責任者・・・後藤成美 編集・・・広報チーム 福島/齊藤 / 大塚

〒336-0031 さいたま市南区鹿手袋1-5-3 ひゅうまんポスト内 電話 048-844-0221 FAX048-838-7884

<http://saitama-workers.com/>